

広報 ぬまた

6

月号

2013.6.13 No.569

仲間と共に全力で「沼田小学校運動会！！」



6月1日（土）沼田小学校運動会

今月の主な内容

- ★沼田小学校運動会・・・2
- ★春の叙勲・・・・・・・・4
- ★予約制バス運行開始・・・5
- ★Topics!・・・・・・6
- ★まちのニュース・・・・・・7
- ★ふれあいINFO・・・・17
- ★後期高齢者医療制度・・・18
- ★沼田消防から（消報）・・20
- ★沼田警察署から・・・・・・21
- ★生涯学習ゆめっくる・・・22
- ★図書館から・・・・・・・・23

町の公式ホームページにおいて、まちのニュースが随時更新されており、いち早くご覧になれます！

また、フェイスブックの公式ページも公開されていますので、町ホームページにある右記のボタンをクリックしてご覧ください。



みんなで一生懸命がんばりました

沼田小学校運動会

気温が30度と太陽の日差しが強い中、沼田小学校（藤森正男校長）の運動会が、6月1日（土）行われました。小学校のグラウンドが工事のため、今年も沼田中学校グラウンドでの開催です。

開会式で校長先生から「運動会のために児童はがんばってきました。保護者の皆さんは精一杯応援してください」と挨拶のあったあと、伊藤淳PTA会長が、雪解けが遅く田植えが遅れていることに触れ「天気が良く田植えをした気持ちもわかりますが、途中で田植えに抜け出さず、最後まで児童を応援してください」とユーマアを交えて挨拶をしました。

紅組の三浦樹応援団長（6年生）が「夜高あんどんの色は赤色だ！」と声高く叫ぶと、白組の林駿汰応援団長（6年生）が「雪中米の色は白だ！」と言い返し、互いにエールを送り運動会が始まりました。徒競走や「竹取物語」など

お馴染みの競技が繰り広げられる中。会場は、子供たちを応援する声援で溢れ、また、保護者が参加するゲームなどもあり、会場は大いに盛り上がりました。



沼田小学校運動会



広報めまたに掲載されている写真は、お渡しすることができます。お問い合わせください。

春の叙勲

旭日双光章



南一条1丁目に在住する元沼田町議会議員の久保寛氏（79歳）が春の叙勲で旭日双光章の荣誉に輝き、5月9日、札幌市内において北海道知事から勲章の伝達がありました。

久保氏は沼田町議会議員を8期32年務められ、議会の円滑な運営への尽力と、地方自治の振興発展への功績が認められ、今回の受章となりました。

5月14日には、皇居で天皇陛下に拝謁の栄を受けられました。

久保 寛氏 略歴

■学歴

昭和28年 3月 北海道立沼田高等学校卒業

■公職歴

沼田町議会議員（8期32年）

昭和50年 5月～平成19年 4月

沼田町議会副議長

昭和58年 5月～昭和62年 4月

平成11年 5月～平成15年 4月 等

■主な表彰歴

平成 2年 6月 北海道町村議会議長表彰（15年勤続）

平成 3年 2月 全国町村会会長表彰（15年勤続）

平成10年 6月 北海道町村議会議長表彰（25年勤続）

平成15年 2月 全国市町村議会議長会表彰（30年勤続）

平成16年 3月 北海道市町村自治功労者空知支庁長表彰

久保 寛／昭和9年1月21日生
住所 沼田町南一条1丁目5番16号
（株）久保商店 代表取締役会長

沼田町議会議員 八期三十二年
本町の振興発展に尽力

くぼ ひろし
久保 寛氏



受章された旭日双光章

交通弱者の強い味方！ 町営予約制バス実証運行開始！



沼田町では、公共交通の空白地帯を解消するため、利用者の希望に応じて運行する「予約制バス」の運行を5月14日から東部と西部の2路線を週二回、各日3往復させています。

このバスは、来年の3月末まで走らせ、どの程度の需要があるかを確認したうえで、来年度からの本格導入を検討します。

市街地から離れた東部（東予・共成・更新地区）と西部（北竜方面）を走るこのバスは、商工会やPTA連合会、陸運局等の有識者16名で構成する「沼田町地域公共交通活性化協議会」が協議を重ね、バスの走っていない東部と西部に住むお年寄りから、足の確保を求める声が多かったことから、予約制の乗り合いバス事業を考えました。

予約制バスは、タクシーの便利さと路線バスの手軽さを合わせ持ったもので、今回の事業は北空知管内では初の試みです。車両は、

定員12名乗りのマイクロバスを使用し、市街地以外は、自宅玄関に最も近い道路を乗降所とし、ルートは予約順に調整しています。なお、予約が無い場合は運休となります。

料金は、片道が中学生以上百円、小学生50円で未就学児は無料となっています。予約は、乗車予定の1週間前から前日午後4時までに建設課35-2116まで電話で受け付けています。

実際に予約制バスを利用した小西義光さん（76）は、1年ほど前に更新地区から緑町の公営住宅に転居し、その際に車の運転を止め、車を運転しなくなった当初は「移動するのがとても不便だった」と語り、また、共成老人クラブに所属している小西さんは、会合の度に緑町から共成へ行かなければならず、「行くのは町営バスで行けるが、帰りの時間にはちょうど良いバスがない。誰かに送ってもらおう事もあるが、毎度の事だと申し訳なく感じていた。タクシーに乗るとなると、けっこうな金額になってしまう」と

と、交通手段に頭を抱えていました。

そこで小西さんは今回、老人クラブの会合の際に話しを聞いた「予約制バス」を利用してみることにしました。小西さんは「電話で親切に相談にのってくれた。事前連絡さえしつかりすれば安心して乗れて、とても便利」と話してくれました。

◎運行日

東部地区～水曜・金曜日

西部地区～火曜・木曜日

（ただし、両地区とも祝祭日を除きます）

◎予約方法

1. 役場建設課【電話35-2116】へ電話する
↓
2. 「氏名」「電話番号」「乗り降りする場所」「乗車予定時間」を伝える

『地域担当職員制度』始まりました!

地域の皆さまと行政が取り組む「協働のまちづくり」を推進するため、地域担当職員制度が始まりました。この制度は、町職員を各行政区に地域担当職員として各行政区に配置し、地域の課題解決や地域の活性化を目指します。

地域担当職員の業務

地域担当職員は次の業務を行います。

- 地域の課題解決や地域づくりについて、住民の皆さんと話し合うため、地域の会議や行事へ参加します。
- 地域活動に役立つ行政情報を提供します。
- 地域の要望や課題などを各担当部署と連絡調整を図ります。

地域からの要請

「こんなことが知りたい」「こんな事業をしたい」「こんな問題がある」などの相談がある場合は、区長さんを通じて住民生活課【電話35-2115】または地域担当職員に要請を伝えて下さい。

業務等調整後、地域担当職員を派遣致します。

地域担当職員の配置

	行政区	地域担当職員
1	市内1東、市内1南、市内1北	中野栄治、黒田美和
2	市内2、市内3、市内4、南町	菅原秀史、村中博隆、西尾佳代
3	市内5、市内6、市内7、緑ヶ丘	谷口勲、嶋田英樹、福井美由樹
4	旭町東、旭町西	篠原毅、赤井圭二
5	仲町東、仲町西、西町	辻山典哉、春山顕一
6	沼田1、沼田3、沼田4、高穂1	辻広治、前田昌清
7	高穂2、更新、共成、東予	吉田憲司、浅野信行
8	北竜1、北竜2、北竜3	栗中一弘、高儀和明
9	恵比島1、幌比里、中央	横山茂、滝本周三

お問い合わせ先 住民生活課生活環境グループ【電話35-2115】

北空知広域水道企業団からのお知らせ

北空知広域水道企業団は、深川市、沼田町、秩父別町、北竜町、妹背牛町、に水道用水を供給する一部事務組合です。企業団では毎年、条例に基づき財政の状況を公表しています。今回は、平成24年度の事業と経理の内容、平成25年度の事業計画と予算の概要についてお知らせします。

平成24年度の事業と経理の概要、平成25年度の事業計画と予算の概要について

平成24年度の年間水道用水供給実績は3,417,068 m³ (1日平均9,362 m³) となり、前年度と比較して39,114 m³ (1日平均81 m³) 減少しました。

平成25年度の年間予定供給量は、3,380,000 m³ (1日平均9,260 m³) とし、施設運転・保守管理を中心とした収益的収支と資本的収支の予算額は下表のとおりです。

平成24年度 北空知広域水道企業団 水道用水供給事業会計試算表

平成25年3月31日現在

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
固定資産	86億7,703万4千円	固定負債	4,794万3千円
流動資産	1億5,796万1千円	流動負債	965万4千円
		資本金	46億4,398万8千円
		剰余金	41億3,341万円
計	88億3,499万5千円	計	88億3,499万5千円
営業費用	3億5,946万5千円	営業収益	3億4,880万2千円
うち減価償却費	(1億7,190万6千円)	営業外収益	413万7千円
営業外費用	1,898万2千円		
		当年度純損失	2,550万8千円
合計	92億1,344万2千円	合計	92億1,344万2千円

平成25年度 北空知広域水道企業団 水道用水供給事業会計予算表

区分 科目	収益的収支	資本的収支
収入	3億6,761万6千円	4,889万8千円
支出	3億9,791万1千円	1億8,242万1千円
差引	▲3,029万5千円	▲1億3,352万3千円

※資本的収支の収入額が支出額に不足する額1億3,352万3千円は、損益勘定留保資金などで補てんします。

お問い合わせ先 北空知広域水道企業団

住所 〒078-2202
沼田町字沼田1248番地1
電話 0164-35-1878
FAX 0164-35-2782
ホームページもご覧ください
<http://www.kitasorasui.or.jp/>

まちのニュース

Numatatown News

まちのニュースは、沼田町公式ホームページからでもご覧になれます。Facebook ページもありますので、そちらもご利用下さい。



安全に沼田町を通過してください

春の全国交通安全運動に係る旗の波運動

4月6日（土）から15日（月）までの期間で行われている春の全国交通安全運動。その最終日にあたる4月15日（月）に交通安全を呼びかける旗の波運動が沼田小学校前で実施されました。

この日は4月中旬にも関わらず天候は雪。町交通安全協会の役員や沼田長生クラブの会員らが参加して旗の波運動が行われ、沼田警察署員が行き交う車を止めて、参加者は啓発チラシや夜光反射材などの入った袋を手渡して、ドライバーに交通安全を呼び掛けていました。

小学生も雪冷房が楽しみ！

沼田小学校、初めての雪入れ作業



4月17日（水）、沼田小学校（藤森正男校長）で校舎の雪冷房に使用するための雪を貯雪庫に入れる作業が行われました。

昨年12月に完成した小学校の新校舎は、多目的室と音楽室で雪冷房が使用できます。音楽室は小学校の中央部分に位置し換気のための窓がなく、多目的室は児童のみならず保護者など様々な人が利用する部屋とのことで、この2つの教室が雪冷房を体験できるような仕組みとなりました。

貯雪庫には巨大なコンテナ4個でおよそ5トンの雪が貯えられるようになっており、タイヤショベルやフォークリフトを使用して行われた作業は45分ほどで終了しました。

雪冷房について町農業振興課利雪技術開発センターの伊藤勲主任研究員は「今日、雪入れをすることで、雪冷房を本格的に使用する前に貯雪庫を冷やしておく事が出来るので、雪冷房が動き始めた時に雪が長持ちする。おそらく室温から-10℃は冷やすことができると思う」と話し、雪入れ作業に立ち会った町教育委員会の春山頭一主幹は「子どもたちも雪冷房を使えるのを楽しみにしているようです」と、子どもたちの様子を話していました。

雪なごり試飲会も開催

平成 25 年度沼田町観光協会総会



観光で地域経済の発展することを目的としている沼田町観光協会（吉住淳男会長）の平成25年度総会が、4月19日（金）観光情報プラザで開催されました。

冒頭、吉住会長が「今年も様々な事業を計画している。効果的な形で観光業を盛り上げていきたい。」また、ほろしん温泉ほたる館の指定管理者が変わったことにも触れ「ほたる館の指定管理者がシダックスグループが変わった。すぐには難しいかもしれないが、様々な形で連携していきたい」と全国区で事業展開しているシダックスグループとの連携についても述べていました。

会議では、一昨年まで実施していた6月に開催される町内3つのイベントを連携する、水無月企画の実施も発表されました。

会議終了後には、4月15日（月）販売開始された本年度の沼田町の日本酒「雪なごり」の試飲会が初めて開催され参加者は「今年の雪なごりもあっさりとして飲みやすい」と口々に話していました。

ほろしん温泉ほたる館グランドオープン

4月1日（月）からほろしん温泉ほたる館の指定管理を受けた「シダックス大新東ヒューマンサービス㈱」が4月20日（土）本格的に事業をスタートさせました。

今回のグランドオープンに合わせて、沼田町民には1枚で4名までが無料で温泉を利用することができる無料入浴券と、ほたる館のロゴ入りタオルが全世帯に2日間かけて従業員の手に配られました。また、レストランのメニューや価格もリニューアルされ、より親しみやすい内容となっています。従業員の制服も新たなものになり、ストライプのシャツが春らしい雰囲気を出していて、ほろしん温泉ほたる館の後平支配人は「ころからも更に皆様方から愛される温泉になれるようがんばっていきたい。様々なイベントも企画しているのでぜひお越しください」と語っていました。



色んな勉強に自ら挑戦！

学習サポート事業「明日萌」

昨年度、児童の長期休暇中に実施し、児童から好評だった学習サポート事業「明日萌」。今年度から夏期と冬期の長期休暇中以外にも、毎週月曜日（祝日除く）の15時から19時までの時間を目安に、町生涯学習総合センターゆめっくるの旧こども館スペースを利用して事業を実施することとなりました。

子ども達は自主的に会場に集まり、学校から出された宿題をしたり、明日萌で用意しているプリントに挑戦するなど、子ども達は自分の能力とペースに合わせて勉強を進めていました。町教育委員会の本庄修総合教育アドバイザーやボランティアの方が子どもたちの勉強の指導にあたりますが、アドバイスは最小限で、子どもたちが自ら勉強に取り組むような環境づくりをしていました。

本庄アドバイザーは「昨年はプリントが国語と算数だけだったが、今年から社会・理科・英語や、パズルのような問題のプリントも増やした。北海道が作ったチャレンジテストや各都道府県で作成した問題など種類は豊富。友達と一緒に色々な問題を体験してもらいたい」と話していました。

4月22日（月）開催された第2回目でも、子ども達は真剣な様子で問題に挑戦していました。



より良い生徒指導のために

沼田町で初めてスクールカウンセラーを活用

今年度から沼田中学校（長野時敏校長）において、より効果的な生徒理解、生徒指導のための助言を目的に、スクールカウンセラーを活用することになりました。沼田町でスクールカウンセラーを活用するのは初めてのことです。

スクールカウンセラーは、生徒の不登校や、校内・学内での種々の問題行動などの対応に当たって、専門的な心理学知識を基に相談業務を行う心理職専門家のことで、今回、沼田中学校では、生徒の心を豊かにし、充実した学校生活を送るための体制強化にスクールカウンセラーを活用していきます。

沼田中学校に配置されるスクールカウンセラーは、旭川在住の臨床心理士・佐藤伸一氏。佐藤氏は深川市や旭川市、紋別市などの学校でもスクールカウンセラーとして活動しており、沼田町には年22回来町し、中学校の職員らと生徒の情報を共有しながら、必要に応じて生徒や保護者などと個別カウンセリングを実施していきます。

長野校長は「年22回なので、日頃の繋がりには少ないかもしれないが、第三者の相談窓口が増える事で、生徒も保護者も相談しやすくなると思う」と、スクールカウンセラーに期待を寄せていました。





図書館でウィークイベント

ゆめっくるで「スライムづくり」

4月23日(火)の「子ども読書の日」から5月12日(日)までの20日間、公益社団法人読書推進運動協議会が「こどもの読書週間」と定めて、全国的に活動を展開しています。沼田町でも4月23日からの1週間を「図書館ラッキーウィーク」として、様々な催しを展開しました。

4月24日(水)には、ミニ工作教室を開いて「スライムづくり」を行いました。会場となった町生涯学習総合センターゆめっ

くるには、約50名の子どもが集まり、ホウ砂と洗濯用のり、用意された色取り取りの食紅で好きな色のスライムを作っていました。

この他にも、金曜日には沼田の草花を使った「しおりづくり」を実施したり、先着で10冊の本を借りた方には粗品をプレゼントするなど、盛りだくさんの内容でした。

沼田町食料貯蔵流通基地構想推進協議会総会



4月24日(水)、町健康福祉総合センターふれあいの大会議室で、沼田町食料貯蔵流通基地構想推進協議会(金平嘉則会長)の平成25年度総会が開催され、役員15名ほどが参加しました。

総会では、平成24年度の事業、収支決算について報告。平成25年度の事業計画については、協議会が加入していた「大規模長期食糧備蓄基地構想推進協議会」の解散や、新たに「食糧流通備蓄推進協議会」の設立などについて事務局が説明。沼田町食料貯蔵流通基地の具体化に向けて民間企業の参画を促す流通・倉庫事業者への誘致活動や、雪利用の啓発やPRなどを行っていく等の計画を話し、総会は終了していました。



みんなで楽しく歩きましょう!

萌の丘ハイキング

4月26日(金)、今年で8年目を迎える「萌の丘ハイキング」(事務局石脇敏彦)の平成25年度の第1回目が開催され、23名が参加しました。

このハイキングは、8年前に石脇さんが友人らに声掛けをして始めたのをきっかけに、徐々にメンバーが増え、今では約70名が会員になるほど人気のある集まりとなっています。

25日に実施予定でしたが、悪天候だった為に次の日に順延となりこの日に開催。メンバーらは、まだ雪の多く残る萌の丘を、

自分たちのペースで会話をしながらゆっくりと登っていました。

石脇さんは「特に決まりも何もない集まり。事前申し込みもいらないので、当日に歩ける格好で来てもらえれば誰でも参加してもらえる。悪天候や夜高あんどん祭りの様な行事の際には次の日に順延するので、興味のある方は声をかけてほしい」と、笑顔で話していました。



今年も留萌本線でノロッコ号運行!

4月27日(土)から5月6日(日)のゴールデンウィークの土日祝日、ノロッコ号が運行されました。

旭川駅を出発したノロッコ号は、恵比島駅(明日萌駅)に毎回午前9時35分頃到着、毎回約60名の乗客がゆっくりとのんびりした雰囲気を楽しみました。

雪解けが遅く、恵比島駅周辺には残雪が見られ、春もまだ遠く感じましたが、乗客は明日萌駅で記念撮影をしていました。

また、石狩沼田駅から恵比島駅(明日萌駅)までの区間では、沼田町観光協会の事務局員(町商工観光課)がノロッコ号に乗り込み、沼田町の観光パンフレットを配りながら沼田町のPRをしました。

化石体験館オープン！ 木村方一名誉館長によるトークショー

ほろしん温泉ほたる館に隣接している化石体験館が、4月29日（月・祝）今季の営業を開始しました。

沼田町は化石の宝庫で、沼田町でしか発掘されていない珍しい物など、数多くの化石が発見されています。

オープンのこの日は、北海道教育大学名誉教授で沼田町化石館の名誉館長である木村方一さんのトークショーが開催されました。木村名誉館長からは、クジラの骨の話や哺乳動物の骨の特徴などをスライドを使ってわかりやすく説明。来場した方は深くうなずきながら話を聞いていました。



危険な自転車の乗り方やめよう！ 沼田小学校が交通安全教室

5月1日（水）、沼田小学校（藤森正男校長）が町交通安全協会や沼田自動車学校、沼田警察署の協力を得て、交通安全教室を実施しました。

自転車の乗り方などの実地体験をし、児童らに交通安全を実践しようとする態度を養おうのが目的で、この日は高学年と低学年に分かれて行われました。

高学年の児童らは、警察署員らの話が終わると自動車学校のコースを使い、やってはいけない自転車の乗り方を実践。傘を持ったままの片手乗りや重い荷物をハンドルにかけての運転、二人乗りを自動車学校の職員らが見守る中行いました。児童らは「怖い！怖い！」とフラフラになりながら自転車に乗り、危ない自転車の乗り方の怖さを身をもって痛感していた様子でした。



ほろしん温泉ほたる館GWまつり

ほろしん温泉ほたる館GWまつりが、5月3日（金・祝）から6日（日・祝）まで行われました。

会場となっている体育館には、焼き鳥やクレープなどお馴染みの屋台コーナーが並び、じゃんけん大会やビンゴ大会など、日によって変わるイベントが来場者を楽しませていました。

3日の午前11時からは大道芸人のライリーさんによるバルーンアートのイベントが行われ、ライリーさんは軽やかな手つきで作っていくバルーンアート作品を会場の子供たちへプレゼントし、もらった子ども達は大はしゃぎで喜んでいました。



初日の天候は残念でしたが…

町民パークゴルフ場が今年度の営業を開始

5月3日（金・祝）沼田町民パークゴルフ場が今年度の営業を開始しました。

ゴールデンウィークなのに雪が降る生憎の天気でしたが、クラブハウス内で行われたオープニングセレモニーには、町内の愛好者約15名が集まり、教育委員会の篠原毅次長が「パークゴルフ人口は全国でとても多い。地域間交流世代間交流をしながら、このパークゴルフ場で楽しんでほしい」と挨拶。その後、出席者に見守られた中、沼田町パークゴルフ協会の山木一男副会長と篠原次長が初打ちをしてシーズンの幕を開けました。

また、オープン記念として沼田町ライオンズクラブ（墓田邦晃会長）から、集まった方々に健康増進の意味を込めて、沼田町産のトマトジュースが配られました。





自転車の運転、気をつけよう！ 長生クラブが交通安全教室



5月7日（火）、沼田町交通安全協会（木谷克巳会長）と沼田長生クラブ（野道夫会長）が共催の交通安全教室を開催し、長生クラブの会員や養護老人ホーム和風園の入所者など約60名が参加しました。

この日の交通安全教室は、遅いながらも雪解けが進み、これから自転車に乗る機会も増えるだろうとの事で、自転車の乗り方に重点を置いて開催されました。

自転車の乗り方についてのDVDを上映後、沼田警察署の井田朗地域安全交通係長が講話を行い、講話終了後に実際に外に出て自転車の走行実技を実施しました。参加者らは自分の自転車にまたがり等間隔に置かれたパイロンを蛇行しながら

運転。上手く蛇行運転できずパイロンを倒す人などもおり、参加者は自転車の安全な乗り方について認識を深めていました。

休憩の際はご利用ください！ 今年もほっとベンチを設置しました



昨年、沼田町自治振興協議会（横山忠男会長）が、町内のお年寄りや体の不自由な方が買い物などで商店街を利用する際に休憩出来る様にと、財団法人自治総合センターが実施している宝くじ社会貢献事業の助成を受けて購入した「ほっとベンチ」の設置作業が、5月8日（水）に担当職員の手によって行われました。

このほっとベンチは、座る部分がプラスチックになっており、ベンチの中央部分に手すりついているなど、座りやすさに配慮されたベンチとなっています。ほっとベンチは昨年同様、町内の26ヶ所に設置されました。

来年の開拓 120 年に向けて…

沼田町開拓 120 年記念事業町民検討委員会



来年、開拓 120 年を迎えるにあたり、120 年を記念した事業をどのようなものにするかを検討する「沼田町開拓 120 年記念事業町民検討委員会」が開催されました。

検討委員は 5 名で、JA 北いぶき青年部沼田支部の渡辺大輔部長、町スポーツ推進委員会の山田昌希委員長、町社会教育委員会の堀直美副委員長、町食生活改善協議会の池内幸枝会長、町自治振興協議会の横山忠男会長が、平成 26 年 3 月 31 日までの任期で委嘱されました。

冒頭、金平町長は「来年の 120 年という大きな節目を迎えるにあたり、どのような事業を行うか検討してきたが、町民の皆さんにも意見を聞き、開拓 120 年という重みを共有した

かった。アイデアの募集など、ご協力お願いします」と委員へ挨拶。

会議では、委員長を横山氏、副委員長を山田氏が務める事が決まり、その後、事務局が用意した検討日程やアイデア募集要領について話し合いが行われました。

委員会は、町民へ向けてアイデアの募集を 8 月末まで行い、9 月に取りまとめて事業を選考し、町長へ検討結果の提言を行う予定となりました。



防犯ブザーを鳴らしてダッシュ！ 小学 1 年生が防犯訓練

5月9日（木）、沼田小学校（藤森正男校長）の1年生20名を対象とした防犯訓練が行われました。

子どもを犯罪から守り、安全安心な地域づくりを目指す「春の地域安全運動」の一環として沼田警察署（木村茂典署長）が主催で訓練を実施しました。

訓練の内容は、児童は5人一組となっていて歩いていると、警察官が扮した不審者が近付いてきて「お菓子を買ってあげるから車に乗らない？」と声を掛けてくるので、そこで防犯ブザーを鳴らして逃げ、町防犯教会の自主防犯パトロール隊の車両に逃げ込むというもの。

児童らは声を掛けられると「乗らない！」と断って防犯ブザーを鳴らし、パトロール隊の車両までダッシュ。隊員らは逃げた児童から不審者の特徴を聞きだして110番通報。駆けつけた警官と北海道警察のマスコットキャラクター「ほくとくん」によって犯人は取り押さえられました。

訓練後に木村署長は「ほくとくんも『みんなよく出来たね！』って言っているよ」と笑顔で児童に語りかけ、最後に関係者全員で記念撮影をして訓練を終わらせていました。



みんなでまちをきれいに！

クリーン沼田空き缶回収一斉運動

毎年春の恒例行事となっている「クリーン沼田空き缶回収一斉運動」が、沼田町と社会福祉協議会、自治振興協議会が主催となって5月12日（日）行われました。

今年は、雪解けが遅く肌寒い中でしたが、役場前には、約260名の町民が集まり、環境への意識の高さが伺われます。

開会式で金平町長が「今日だけではなく、普段から町を美しく保つよう心掛けてほしい。きれいになると自然と笑顔があふれてきます」と挨拶。参加者は3台のバスに分乗し、道路沿いを交通安全と書かれた襷を掛けてゴミ拾いをしました。また、役場前に集まった人以外にも恵比島や幌新、共成、北竜地区の方々もこの運動を行っており、合わせて300人以上の町民が参加しました。



犯罪から身を守ろう！

春の地域安全運動に係る街頭啓発

5月11日から5月20日の10日間で実施されている「春の地域安全運動」に合わせて、沼田警察署（木村茂典署長）が、5月14日（火）、北いぶき農協沼田支所前で防犯を呼びかける街頭啓発を行いました。

警察署員は、防犯協会沼田支部の役員や農協職員らと共に、防犯を訴えるチラシやポケットティッシュ、夜になると発光する反射材付きのリストバンドを入れた袋を、農協に買い物に訪れた人たちに手渡していき、警察が用意した50セットは、30分ほどで全て配り終わりました。

街頭啓発終了後に木村署長は「今後も色々な機会で自分の身を守る術を町民の方に啓発していきたい。防犯協会の方も、見回りの際の町民の方への声掛けなど、今後ともご協力いただきたい」と話していました。



安心して子育てできるように…

第1回沼田町子ども子育て会議



昨年8月に成立した「子ども・子育て支援法」など、いわゆる「子ども・子育て関連3法」を受け、町では幼稚園・保育園の園長や教育関係者などを委員とした「沼田町子ども子育て会議」を設置し、その第1回会議が5月16日（木）に開催されました。

子育て関連3法では、平成27年4月から各市町村で「子ども子育て支援事業計画」を施行する事なっています。沼田町子ども子育て会議は、その計画素案を策定のために、子育て当事者などへのニーズ調査の実施や、計画施行後も継続して審議調査などを行うことを目的として設置されました。

この日、金平町長から委員10名に対して委嘱状を交付。任期は平成27年3月までの2年間となっており、委員長として沼田小学校PTA会長の伊藤淳氏が選任され、副委員長には町民生委員児童委員協議会の辻よし子主任児童委員が指名されました。

議案では、子ども子育て支援事業計画についてや、計画に盛り込まれてくる「認定こども園」について、事務局の町保健福祉課から説明があり、今後のニーズ調査時期や会議日程などのスケジュールについて確認を図っていました。

伊藤委員長は「専門性の高い難しい話かもしれないが、子どもたちが未来に羽ばたけるような、子育てする人たちが沼田に住んでよかったと思えるように、計画策定に向けて取り組んでいきたい」と、委員長選任の挨拶の中で話していました。

今年もはじまります

平成25年度第1回夜高あんどん実行委員会総会が行われました



北海道三大あんどん祭りのひとつ、本町最大の祭りである「夜高あんどん祭り」の平成25年度第1回実行委員会総会が、5月20日（月）観光情報プラザで行われました。

会議には30名以上が出席し、吉住会長が「今年はまだ寒いですが、夜高あんどん祭りの準備が始まれば暖かくなります。長い3カ月が始まりますが、皆さんと力を合わせてがんばっていききたい」と挨拶。つづいて渡部稔夜高あんどん保存会長、木村茂典沼田警察署長の挨拶の後、議事が始まり、提案された議案すべて承認され、8月23日（金）24日（土）に開催する祭りに向け、スタートを切りました。

一心不乱に全力疾走！

沼田中学校体育大会



5月25日（土）沼田中学校（長野時敏校長）の体育大会が行われました。

今年のテーマは、3年生杉本綾香さん、野原慎司さん、2年生の高橋彩菜さんと1年生の城田有梨さんが考案した「一心不乱に全力疾走～勝利へのNever give up」。

開会式では、長野校長恒例の「ファイト一発！」の号令で全校生徒に気合いが入り、紅組山口零士団長、白組飯田音里団長の選手宣誓で全学年が紅白のチームに分かれて競技が始まりました。

曇りがかった気温の低い中でしたが、女子の100m競争から競技が始まり、幼童競争やPTAの紅白対抗玉入れなど、見ている保護者も楽しめる体育大会となりました。



全道から集まりました 平成 25 年度北海道基地協議会総会

北海道内に自衛隊の駐留軍及び自衛隊が所在し、もしくはその周辺の公共団体をもって組織する「北海道基地協議会」の平成 25 年度総会が、5 月 27 日（月）ほろしん温泉ほたる館で行われました。

この会は、自衛隊基地関係共通問題の調査研究並びにその具体的解決策等について関係団体と連携を保ち、関係住民の生活安定及び福祉の向上を推進することを目的に組織されています。

会議は、千歳市の山口幸太郎市長が「自衛隊に関することを関係機関の皆様と議論し、より良い方向に取り進めていきたい」と挨拶。その後、地元沼田町の紹介などを交えて金平町長が挨拶をし、議事が進められました。

参加した約 40 名は、会議のあとバスに乗り込み沼田自衛隊分屯地を訪問し、明日萌駅などを見学。翌日には、沼田の雪冷房施設を見学するなどし、参加者の関心を誘っていました。



基礎から学びます 初心者パソコン講座

教育委員会主催の初心者パソコン教室が、5 月 29 日（水）沼田小学校で始まりました。

これは、パソコンがはじめての人、もう少し使い方を勉強したい方を対象に、キーボードとマウスの操作方法を覚えることや簡単な文書が作れることを目標に行われています。

会場となった小学校には、児童学習用のノートパソコンが用意されており、受講生 9 名は、教育委員会職員指導のもと「言語バー」「ポインター」などのパソコン用語を学習し、マウス操作に苦慮しながらもパソコン操作の基本を学んでいました。

この講座は、全 4 回予定されており、教育委員会では今後も小学校に配置されたパソコンを町民の皆様にも有効に使っていただける各種事業を予定しています。



元気な子どもたちに笑顔こぼれる グループホームなごみの利用者が小学校見学

5 月 30 日（木）、認知症高齢者グループホームなごみ（三浦剛施設長）の施設利用者 6 名が沼田小学校の見学に訪れました。

グループホームの地域交流の一環として行われたこの見学会。当初は、間近に控えた運動会の総練習の様子を見学する予定でしたが、生憎の雨模様のために小学校内の施設見学と授業の様子を見学する内容に変更となりました。

利用者らは、体育館で行われていた 5 年生の「お楽しみレク」の様子を見学。5 月生まれの児童に楽しんでもらおうと、児童たちで企画したレクの内容はバスケットボールで、児童らは元気に体育館を駆け回ってバスケットボールの試合に白熱。なごみの利用者は児童がシュートを決めると拍手を送るなど、元気な子どもたちの様子を笑顔で見守っていました。





今よりももっと元気に健康に！

「高齢者元気 100 倍！教室」開講！



今年度より新規事業として始まる「高齢者元気 100 倍！教室」の開講式が、5 月 31 日（金）に健康福祉総合センターふれあいのすこやかホールで行われ、約 30 名が参加しました。

平成 25 年度の町の重点戦略の一つ「超元気な高齢者戦略」の事業の一環で、高齢者の健康寿命の延伸と介護予防を目的に開催します。

開講式で金平町長は「この教室を契機に町民あげて健康になってもらい、100 倍元気になってもらいたい」と挨拶しました。その後、担当者から事業内容の説明があり、ポイントカードが配布されました。

このポイントカードは、全 11 回予定の高齢者元気 100 倍！教室のほかに、町教育委員会主催のいきいき大学の 7 回、ぬまたエンジョイスポーツクラブ指定の事業 6 回、合計で 24 回の対象事業に参加することで押印されるポイントカードで、15 ポイント以上が押された参加者には、健康グッズなどの景品が進呈される予定となっています。

この日は開講式終了後に、当別町在住のラフターヨガインターナショナル公認笑いヨガティーチャーの植田美之先生を講師として招いて「笑って元気！笑いヨガ教室」を開催。1 分間笑うことによって 10 分間のジョギングと同じ効果を得られるなど、笑うことの効果を説明してから、笑いヨガを実践。最初は植田先生の見よう見まねで動いていた参加者も、次第に自然と笑いが込み上げてくるようになり、会場には大きな笑い声が響いていました。



日頃の悩み、苦情を相談しませんか？

行政相談委員が無料で相談をお受けします。



行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受けて、皆さんからの年金、税金、登記、道路、河川、窓口サービスなど、国の役所の業務についての苦情、要望、意見をお聞きして改善を図る、まさに行政と住民のパイプ役です。

相談は無料で、秘密は厳守します。

毎月第 3 火曜日に町民会館で月例行政相談所を開設しております。下記の日程で相談所を開設しますので、お気軽にご相談ください。



沼田町で行政相談委員を担当する

野々宮 宏 氏

月例行政相談所の今後の日程

日程：6 月 1 8 日（火）・7 月 1 6 日（火）

8 月 2 0 日（火）・9 月 1 7 日（火）

時間：1 3 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0

場所：沼田町民会館



表彰

平成25年度沼田町功労者表彰式

2名が表彰

4月25日（水）の沼田町開拓記念日、ふれあいのすこやかホールで約60名の出席の中、平成25年度沼田町功労者表彰式が行われました。

今回表彰を受けたのは、自治功労者として教育委員や教育委員長を長く務められた高松慶子さんと植木和美さんです。表彰を受けた植木さんは「長い間教育委員を務められたのも皆さんをお蔭です。沼田高校が2間口から1間口になった時が大変だった。また、子供たちが自分たちの力で生きていける力をつけていってほしい」また、高松さんが入院中で代理で表彰を受けた息子の寛治さんは「病院に入っている母の喜んだ顔を見たい」と謝辞を述べていました。

また、表彰式のあと役場前庭にある開拓記念碑前で

小雨交じりの中、開拓記念式が執り行われました。

被表彰者名簿

●沼田町功労者表彰

高松 慶子氏（市内1北）
植木 和美氏（高穂2）



第53回商工会通常総会で

優良産業表彰

沼田町商工会（吉住淳男会長）の第53回通常総会が、5月18日（土）、観光情報プラザで行われました。

平成24年度は、沼田町商工会として国や町の支援を受け「∞全国展開プロジェクト」や「海外展開支援プロジェクト」（JAPANAブランド）など、沼田町内だけの事業だけでは無く、海外にまで飛び出し事業を展開しています。

冒頭の挨拶で吉住会長が、現在の事業展開について「沼田町には、政府の白羽の矢が立っている。今政府のやろうとしていることを実現できるのは、沼田町だと思っている。また、地元での展開については、原点に戻り会員の声を聴き、会員のためになる事業も展開していきたい」と今後に向けての考えを述べました。

そのほか、他の模範となる商工業者として優良産業表彰が、金平町長から「やまもと写真館」の山本紀久男さんに贈られました。

会場には、会員と来賓合わせて約40名が集まり、飯田恭司議長の進行でスムーズに議事が進み、用意された議案がすべて承認されました。

被表彰者名簿

●沼田町優良産業表彰

山本 紀久男氏
（やまもと写真館）



寄付

村井尚久さんから寄付

5月20日（月）、市内1南の村井尚久さんからふるさとづくり基金に50万円の寄付がありました。

平成24年度ふるさとづくり寄付金の状況

事業の種類	寄付金額
ほたるの里維持保存及び整備事業	29,859円
化石河床郡の保存・研究事業	100,000円
豊かな自然景観と環境の保全事業	10,000円
町長お任せコース（町長が用途を決定します）	2,223,766円

ふれあい Infomation



～ 乳幼児の睡眠 ～

沼田町の3歳児の半数が、起床・就寝時間が不規則で、さらに約2割は夜10時以降の遅寝の習慣です（3歳児健診結果より）。このような**夜型生活**は、本来の成長ホルモンの分泌がくずれ、「**元気がない**」「**だるい**」「**怒りっぽい性格**」などになるといわれています。

4歳頃までに早寝早起き習慣をしっかり身につけると、**心（脳）や体が健やかに成長発達**します。睡眠リズムが整いはじめる**生後4か月**ころが、大事な時期です。親が夜型生活の場合、子供もその傾向になりやすいので、親子で睡眠リズムを振り返りましょう！



[早寝早起き習慣のポイント]

- 夜9時までに寝る。
- 朝6～7時頃に起きて、朝の明るい光を浴びる。
- 入眠儀式（寝る前のトイレ、絵本を読むなど）を大切に、寝つきやすい習慣をつくる。



◇ お昼寝 ◇

1歳半頃までは午前と午後に1回ずつ、2歳半までは午後1回、3歳頃からは徐々にしなくなります。

ノルディックウォーキングをご存知ですか？

街中で2本のストックを使って歩いている方が増えています。これがノルディックウォーキングです。通常の歩行に比べて、様々な効果があります。

全身を使うため、**消費カロリーー20%アップ。メタボ予防**に効果的！

膝への負担が少なく、**膝痛**予防！

無理なく**背筋**がピンと伸びます。

腕も使うので、「**二の腕**」がスタイルアップ！

腰への負担が少なくなり、**腰痛**予防！



北海道各地で流行している運動の1つです。体験できますので、興味のある方はお気軽にご連絡ください。

⇒沼田町役場保健福祉課【電話35-2120】

めまたエンジョイスポーツクラブ【町民体育館内 電話35-2709】

後期高齢者医療制度

7月に保険料額をお知らせします

平成25年度の保険料につきましては、7月に個別にお知らせします。

《保険料の計算方法》

均等割 【1人当たりの額】 47,709円	+	所得割 【本人の所得に応じた額】 (平成24年中の所得-33万円) × 10.61%	=	1年間の保険料 (100円未満切り捨て)
---	---	---	---	--------------------------------

○1年間の保険料の上限額は55万円です。

○年度の途中で加入したときは、加入した月からの月割で計算します。

※「所得」とは、前年の「収入」から必要経費（公的年金等控除や給与所得控除額など）を引いたものです。

◆保険料の軽減

①均等割の軽減（年額）

- 軽減は被保険者と世帯主の所得の合計で判定します。
- 被保険者ではない世帯主の所得も判定の対象となります。

所得が次の金額以下の世帯	軽減割合	均等割の年額
33万円以下の世帯かつ被保険者全員が所得0円 (年金収入のみの場合、受給額80万円以下)	9割軽減	【年額】 4,770円
33万円以下の世帯	8.5割軽減	【年額】 7,156円
33万円+(24万5千円×世帯主以外の被保険者数) 以下の世帯 ※単身世帯の方は該当しません	5割軽減	【年額】 23,854円
33万円+(35万円×世帯の被保険者数) 以下の世帯	2割軽減	【年額】 38,167円

②所得割の軽減

- 被保険者個人の所得で計算します。

所得が次の金額以下の方	軽減割合
所得から33万円を引いた額が58万円以下の方	5割軽減

③被用者保険の被扶養者だった方の軽減

- この制度に加入したときに被用者保険の被扶養者だった方については、所得割はかからず、均等割が9割軽減となります。

※被用者保険とは、協会けんぽ等、主にサラリーマンの方々が加入している健康保険のことで、市町村の国民健康保険等は含まれません。

◆保険料の減免

保険料のお支払いが困難な場合は、役場保健福祉課保険グループへご相談ください。

災害、失業などによる所得の大幅な減少、その他特別の事情で生活が著しく困窮し、保険料のお支払いが困難な方については、保険料の減免が受けられる場合があります。

平成25年度の
保険料等についてお知らせします

◆保険料のお支払い方法

保険料のお支払いは、「年金からのお支払い」と「口座振替」を選ぶことができます。

**「口座振替」を希望される方は、
役場保健福祉課保険グループへお申し出ください**
(お申込みに必要なもの：ご本人の保険証・お支払いする口座の預金通帳とお届け印)

- 「年金からのお支払い」から「口座振替」への切り替わる時期は、お申し出の時期により異なります。
- 税申告の際の「社会保険料控除」は、お支払いする方に適用されます。
(年金からのお支払いの場合、お支払いいただくご本人の社会保険料控除の対象になります)

ジェネリック医薬品の利用について

- 医療機関で処方される薬には、新薬（先発医薬品）とジェネリック医薬品（後発医薬品）があります。
- ジェネリック医薬品の処方を希望される方は、医師や薬剤師にその旨を伝えるか、医療機関や薬局の受付窓口に「希望カード」を提示することによりお願いすることができます。「希望カード」が必要な方は役場保健福祉課保険グループまでお問い合わせください。

効き目・安全性について

ジェネリック医薬品は、新薬と同等の効果・効能を持ち、厚生労働省の基準を満たしている安全なお薬です。

※ご希望される場合は、主治医や薬剤師によく相談しましょう。

価格について

ジェネリック医薬品を利用すると、お薬代が安くなります。薬によって異なりますが、新薬より3割以上、中には5割以上安くなるものもあります。

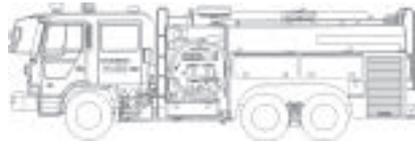
病院にかかるときはこんな点に気をつけましょう

自分自身のからだの状態に関心と責任を持ち、お医者さんとの対話を大切にしながら、病気に向き合っていくようにしましょう。

- かかりつけの医師を持ち、気になることがあったら、まずは相談しましょう。
- 具合が悪いときには早めに受診し早めに対処しましょう。
- 同じ病気でいくつもの医療機関を受診することは控えましょう。
- 休日や夜間に救急医療機関を受診しようとする際には、平日の時間内に受診することができないか、もう一度考えてみましょう。

後期高齢者医療制度に関する問い合わせ先

保健福祉課保険グループ【電話0164-35-2120】



消防報

深川地区消防組合
 深川消防署
 沼田支署予防担当
 TEL 35-2050

万が一の時のために“避難訓練”を行ってみませんか？

避難訓練の目的は、火災等の災害が発生した場合に、あわてず迅速かつ的確に行動出来るようになることです。

1. 確実な119番通報

①通報訓練…119番への通報要領や放送設備の取扱い要領



2. 建物内の人命保護と避難誘導

①避難訓練…避難用設備の設置場所、使用方法、訓練想定に基づき避難誘導員の配置や避難者を安全な場所への搬送、誘導

②煙体験訓練…煙の中での避難方法



3. 災害の拡大防止の措置

①消火訓練…消火器や消火栓の設置場所、使用方法や訓練用消火器を使用した実践

4. 総合訓練

①通報・避難・消火・煙体験の要素を含めた総合的な訓練です。訓練想定に基づき、火災発生から消防隊が到着するまでの一連の活動を行い、訓練終了後に検討会を実施します。

**沼田消防では避難訓練の相談、指導をしております。
 各事業所、町内会、商店等で避難訓練を行ってみませんか？**

平成25年度 沼田消防演習の開催について

平成25年7月10日（水）13時30分から、役場庁舎前に於いて、消防職団員の士気高揚と併せて地域住民の防火思想の普及向上を目的として開催されます。

役場庁舎前では、号令によってきびきびと動く「規律訓練」や消防車を使用しての「ポンプ操法訓練」が行われ、観光情報プラザ前では、火災を想定した「模擬火災訓練」や消防車からの「一斉放水」が行われます。街の中心部を職団員や消防車が行進する「分列行進」もぜひご覧ください。



写真は昨年の消防演習の様子です。

『警報器 あなたの危険 知らせます』

大切な家族や財産を守るため、**住宅用火災警報器**を設置しましょう。



沼田警察署あんぜん広場 NumataPolice

TEL 35-3110



自転車の盗難被害を防止しましょう！

自転車の利用が増えると盗難被害も増える傾向にあります。盗難に対してしっかりと備えることが大切です。

☆大切な自転車を盗難被害から守るために…

自転車に備え付けの鍵以外にもU字型やワイヤー型の丈夫な鍵をつけるなど、ツーロックにしましょう。

☆万が一被害にあったときの早期発見のために

自転車の防犯登録をしましょう。

防犯登録は自転車の販売店で行っています。

防犯登録をすると被害の防止に繋がり、登録した番号や自転車本体の番号から持ち主が分かるので、万が一被害にあった場合でも被害回復の可能性が高くなります。



山菜採りにおける事故を防止しましょう！

先日、ほろしん温泉付近で熊が目撃されました。山菜採りなどで山に入るときは熊に遭遇しないために、鈴など音のでる物を携行しましょう。

何度も行ったことのある場所でも、必ず家族などに行き先と帰りの予定時刻を伝えておくとともに、携帯電話などの通信手段を確保しておくようにしましょう。



燃料盗難に注意！

依然として燃料価格が高いため、これからも多くの発生が予想されます。

ホースがタンクの底部分まで入らないようにブロックする、給油口を専用のふたと南京錠で施錠するなど、防犯に努めましょう。



沼田町の事件・事故の発生状況

犯罪の発生状況

(平成25年4月末現在)

		侵入窃盗	車上狙い	倉庫荒し	忍び込み	万引き	置引き	合計
沼田町	平成25年	0	1	1	1	1	1	5
	平成24年	0	0	0	0	0	0	0

交通事故の発生状況

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
平成25年	0	平成25年	38
平成24年	1	平成24年	46

(平成25年4月末現在)

町民が町外で第1当事者となった人身事故件数

平成25年	0
平成24年	0

(平成25年4月末現在)

物損事故の主な原因のワースト3は、前方不注視、ブレーキ操作の不適、後方不注視です。

自転車を多く見かけるようになりました。運転の際は、歩行者だけでなく自転車の飛び出しにも注意しましょう。

生涯
学習

ゆめつくる



スポーツシーズン到来!

5月1日から役場前でおはようラジオ体操会開催中!

下記町内体育施設もオープン!

施設は**無料**（昼間のみ・夜間有料）で利用可能です!

町民球場

オープン期間 5月9日~10月30日

たくさんの方々に広く親しまれている町民球場が今月いよいよオープンいたしました。

野球、サッカーなど多目的に使用することが可能です。

ぜひご利用ください!



B&Gプール

オープン期間 6月2日~8月31日

5月に入り、天気の良くない日が続いていますが、例年のごとく、暑い夏が予測されそうです。そんな時は、町のプールに涼みに来ませんか? 運動にもなり一石二鳥です。水中では普段使わない筋肉が鍛えられ、ダイエットにもお勧めです!



町営テニスコート

オープン期間 5月1日~10月30日

全天候型のテニスコートが4面とナイター設備が完備されています。新しい趣味として、テニスを初めてみるのもいいと思います。ぜひご友人、ご家族の方を誘い、テニスを満喫してください。



司書のイチオシ! 『実践パークゴルフ』



誰でも簡単にできて年齢を問わないスポーツは多々ありますが、今回はその中で沼田町でも人気のパークゴルフの本を紹介したいと思います。

パークゴルフは、何打でホールアウト（カップにボールが入ること）したかを競うゲームです。プレーに対して瞬時にジャッジを下す審判員はいないので、自分のプレーは自分自身で判断し、その結果を正直に申告するのが基本です。マナーやエチケットを守り楽しくプレーしていきたいですが、基本的なマナーやエチケットがわからないという方もいると思います。

今回紹介する本では、パークゴルフの基本的なマナーやエチケット、場所によってどのようなショットを打ったほうがいいのかなど詳しく載っています。

数年前まではパークゴルフ専門誌が出ていたのですが休刊になってしまい、パークゴルフの最新の情報が手に入りにくくなりました。パークゴルフ関係の本もありますが、数はあまり出ていません。今回紹介した本を含めて図書館にはパークゴルフの本が5冊あります。誰でも簡単にできるスポーツなので、パークゴルフが気になっている方はぜひ一度本を読んでみてはいかがでしょうか。

でしょうか。

図書館に来館された際は、ぜひ手に取ってみてください。

新刊図書

＜一般書＞

- 「私の嫌いな探偵」 作者：東川篤哉
- 「謎解きはディナーのあとで3」 作者：東川篤哉
- 「残り全部パケーション」 作者：伊坂幸太郎
- 「海賊とよばれた男 上・下」 作者：百田尚樹
- 「色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年」 作者：村上春樹
- 「うちの3姉妹 15巻」 作者：松本ぷりっつ
- 「るるぶ札幌小樽'14」 JTBパブリッシング
- 「来世は女優」 作者：林真理子
- 「魔法科高校の劣等生 5巻・6巻」 作者：佐島 勤
- 「県庁おもてなし課」 作者：有川 浩

＜児童書＞

- 「ドキドキ!プリキュア」 講談社
- 「プリキュアオールスターズひみつ大ずかん」 講談社
- 「アンパンマンとカラコちゃん」 作者：やなせたかし
- 「やきそばパンマンとせいぶのまち」 作者：やなせたかし

新刊図書おすすめ!!

「閃光スクランブル」 加藤シゲアキ



アイドルの亜希子と、彼女のスクープを狙うパラッチの巧。最悪と思われたふたりの出逢いは思いがけない逃避行となつて一。渋谷スクランブル交差点を舞台に、「追う者」と「追われる者」の人生の交錯、愛と再生を描く。

「死ぬのによい日だ」



死とは生涯をかけての達成、と書き残し、天寿を全うした父。悩み抜く天才だった精神の冒険者・親鸞。熱い湯の中で梅干しが「ほとびる」玄妙さ…。歴史の深淵、食の不思議、人生の哀歓を描く55のエッセイを収録。

「アンパンマンとクロワッサンおうじ」



空から落ちてきたクロワッサン王子。自分が作ったクロワッサンをまちのみんなが嫌がるのを見て、怒って、飛び立ってしまいました。すると、ばいきんまんのバイキン UFO とぶつかって…。

農作業の負担を軽減！

日生技研(株)の部品使用製品でハウス内の温度を管理！

今シーズン、沼田町にある農業生産法人(株)ウイングのビニールハウスで、町内に工場を有する日生技研(株)が制作を手がけた温度管理システムのデモンストレーションをしています。

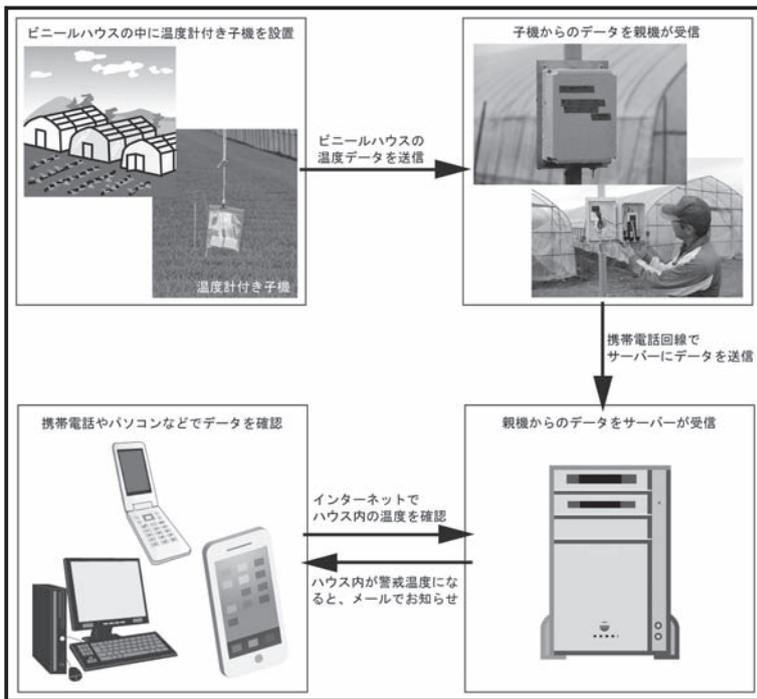
この「近距離無線センサーネットワークシステム」は、温度計の付いた子機を、測定したいビニールハウス内に設置し、無線LANと同じ電波帯域を使用した通信方式で、親機にデータ

を送信し、その親機から携帯電話の回線でサーバーにデータを送信。それには、警戒温度に達した時は、自動的にメールでお知らせしてくれるというものです。

今までは、ビニールハウス内の温度を管理するため、他の農作業の途中でも、現場まで温度計を確認するといった作業が必要でしたが、今回、この機

械を設置することにより、携帯電話で温度を確認できるため、農作業の効率性が格段にあがるというものです。デモ機を設置している(株)ウイングの浦田忠取締役生産部長は「これは良い。特に種まき時期の温度管理に有効だった。また、今までは昼の休憩も交代でとったり、離れて作業している時も定期的に現場まで確認に来ていたが、携帯電話で確認できるのでとても便利」と絶賛していました。

温度管理システムのしくみ



今月号の赤ちゃんです。すくすく育てね！

上野 快くん(長男)
3月29日生まれ

お父さん 正貴
お母さん 舞

(市内3)



おくやみ

氏名	月日	年齢	住所
鈴木 音五郎 さん	4月23日	91歳	東 予
河村 スミ子 さん	4月25日	84歳	南 町
玉井 のぞみ さん	4月28日	39歳	市1北
村井 正樹 さん	4月29日	89歳	市1南

人の動き

人口 **3,457人** (前月比 △3人)
 (男性 1,637人 女性 1,820人)
 65歳以上 1,299人 (高齢化率 37.6%)
 世帯数 1,594戸 (前月比 △1戸)

○総人口増減内訳
 増加…転入：5人 出生：2人
 減少…転出：10人 死亡：0人
 (平成25年5月31日現在)

交通事故死ゼロ

328日

継続中！

(平成25年6月1日現在)

広報ぬまた 第五六九号

二〇一三年六月十三日発行 発行者 北海道雨竜郡沼田町長 金平嘉則
 ◆まちのどんな情報でも構いませんので、ぜひお聞かせください。編集 総務課広報情報グループ 魚谷・小川 電話〇一六四―三五―二二